

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2022No.254】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：J.S.Bach

曲名：カンタータ第8番《愛する神よ、われいつの日に死すや》他

演奏：サイモン・ラトル指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/53887>

2022年5月22日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



演奏曲目と出演者は次のとおりです。

1. カンタータ第8番《愛する神よ、われいつの日に死すや》
アンナ・プロハスカ(ソプラノ)
クリストファー・エイズリー(カウンターテノール)
パトリック・グラール(テノール)
ヤン・マルティニク(バス)
2. カンタータ第84番《われはわが幸いに心満ちたり》
アンナ・プロハスカ(ソプラノ)
3. カンタータ第105番《主よ、裁きたもうことなかれ》
アンナ・プロハスカ(ソプラノ)
クリストファー・エイズリー(カウンターテノール)
パトリック・グラール(テノール)
ヤン・マルティニク(バス)

今回も前報(253)に加えて、ダンパーフレークの導入(7)と同様の箇所にもダンパーフレークを適用しています。

バロックアンサンブルはベルリンフィルの選抜メンバーであり、これらに歌手とリュ

ートやポジティブオルガン奏者が加わっているようです。

専門のバロックアンサンブルのバッハの演奏と違って、明るく切れのよいバッハのカンタータです。

ベルリンフィル小ホールでの収録ですが、ホールの音響効果がよく、上記のダンパーフレークの効果も加わって、楽器の音も明瞭で、ソリスト達、とりわけソプラノのプロハスカの歌唱が伸びやかです。

以上